

研究分野のキーワード：システム開発，データベース，Web，MySQL，PHP，シラバス

1990年代後半から本格化したインターネットの利用、2000年代になってからの高速インターネット回線の普及により、日常生活の様々なケースにおいて、人々はインターネットの恩恵を受けるようになり、また、インターネット利用なしには、日常生活に不自由をきたすほど、インターネットに依存した社会生活を送るようになってきています。

人々がインターネットを利用して受けるサービスとしては、電子メール・チャット・各種情報検索などもあるが、それぞれ手紙・電話・書籍などの情報が置き換わったものに過ぎません。インターネットの利便性を最も感じるのは、各種予約やネットショッピングです。インターネット普及前は、新聞やガイドブック等の情報を元に、電話などを使って空き状況や価格を確認して予約したり、カタログを見て注文したりしており、その人の手元にある狭い情報の中からの選択であったものが、インターネットを利用するようになってからは、飛躍的に増えた情報の中から最適なものを選択し、瞬時に空き状況や在庫などが確認できるようになり、生活の利便性は、桁外れに向上しました。

このような現在の社会基盤を支えているシステムは、基本技術としては、空き状況や在庫状況を登録・管理している膨大なデータに、Web からアクセスすることで実現しています。以前は、これらの技術を利用したシステムを構築するには、高価なデータベースソフトなどを揃える必要がありハードルが高かったのですが、今日では、データベースソフトやそれにアクセスするソフトが無料で使えるようになってきて、世界的に、そのフリーな環境を利用したシステムの開発が行われています。

そこで、これらの環境であるMySQLとPHPを利用して、学部生のレベルでも情報システムの開発ができるような教育環境と実際のシステム開発を研究しています。実際に開発したシステムで、システム開発専門業者が作ったもの以上の機能を持ったものを、愛知教育大学の授業内容一覧（シラバス）として公開しています。また、学生が授業レポートの指導を教員に受ける際の面接時間を予約・管理するシステムなども開発し実際に活用しています。このようなシステムは、扱う対象となるデータこそ違うものの、開発に必要な技術や方法は、予約システムやネットショッピングのシステムと共通しています。

今後も、より便利なシステムを、より容易に開発できるような方法や教育システムについて研究をしていきたいと考えています。